



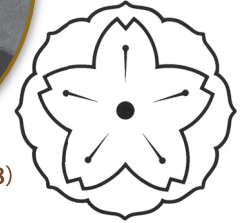
佐藤志津 (1851-1919)
女子美術大学



横井玉子 (1854-1903)
女子美術大学



鳩山春子 (1861-1938)
共立女子大学



女性の実業教育のはじまり

～チャレンジした女性たち～

「女性の手に技能を。そして経済的自立を。」
そう考えて、彼女たちは女性への専門教育を始めたのです。



嘉悦孝 (1867-1949)
嘉悦大学



島田依史子 (1902-1983)
文京学院大学



開催期間

平成 22 年 8 月 12 日 (木) ～ 11 月 14 日 (日)

休館日：9月6日(月)、10月4日(月)、10月18日(月)

場 所

独立行政法人 国立女性教育会館 本館 1 階

女性アーカイブセンター展示室 (開室時間：9:00～19:00)

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728 番地 電話：0493-62-6195 東武東上線武蔵嵐山駅より徒歩 15 分

主 催

独立行政法人 国立女性教育会館

共 催

嘉悦大学、共立女子学園、女子美術大学、学校法人文京学園 (五十音順)

<http://www.nwec.jp>

後 援

NHK さいたま放送局

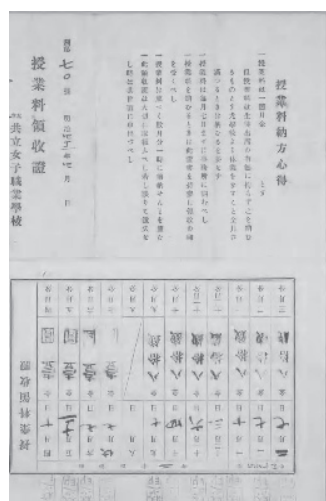
独立行政法人国立女性教育会館女性アーカイブセンターでは、女性に関する史・資料の収集に取り組むとともに、さまざまな分野で「チャレンジした女性たち」を紹介する企画展示をシリーズで行っています。今年度は、多様な教育機関を設立し、女性が職業に就くことを奨励した、鳩山春子（共立女子大学）、横井玉子（女子美術大学）、佐藤志津（女子美術大学）、嘉悦孝（嘉悦大学）、島田依史子（文京学院大学）の5人を取りあげます。

明治時代後期から大正時代にかけて、初等教育が全国的に普及し、明治37（1904）年には女子の就学率も90%を超え、男子に近づきつつありました。これに呼応するように高等女学校への進学者も徐々に増え、さらに高度な教育への要望も芽生え始めていました。とはいえ、男子に比べれば、女子が高等教育機関へ進学する機会は少なく、選択の幅も狭いものでした。

このような時代に、専門性が高く、職業に直結する教育を行う機関の設立に力を尽くした5人の建学の精神と行動が、社会や後に続く女性たちに希望や影響を与えた様子をご覧ください。今に生きるその精神は私たちに数多くのことを伝えてくれるでしょう。



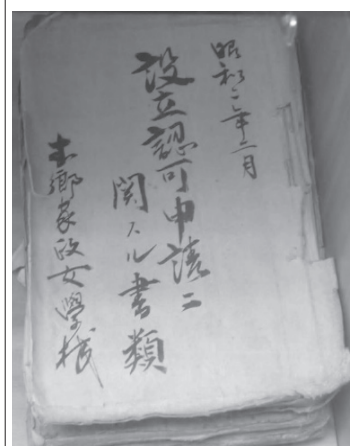
日本女子商業学校（現・嘉悦大学）木彫りの校章（写真）



共立女子職業学校（現・共立女子大学）授業料領収書（複製）



横井玉子考案の改良服（複製）



本郷家政女学校（現・文京学院大学）設立認可申請に関する島田依史子直筆の書類

展示資料・写真提供：学校法人嘉悦学園、共立女子大学・短期大学図書館、女子美術大学歴史資料室、日本大学文理学部図書館、学校法人文京学園、明治大学中央図書館（五十音順）

交通のご案内

電車では

東武東上線武蔵嵐山駅から徒歩で15分
武蔵嵐山駅へは

- ①池袋駅から東武東上線急行で60分
- ②小川町駅から東武東上線で7分

自動車では

練馬I.C.から関越自動車道で35分の
東松山I.C.から国道254号で15分、
新潟方面からは嵐山小川I.C.から
国道254号で15分

